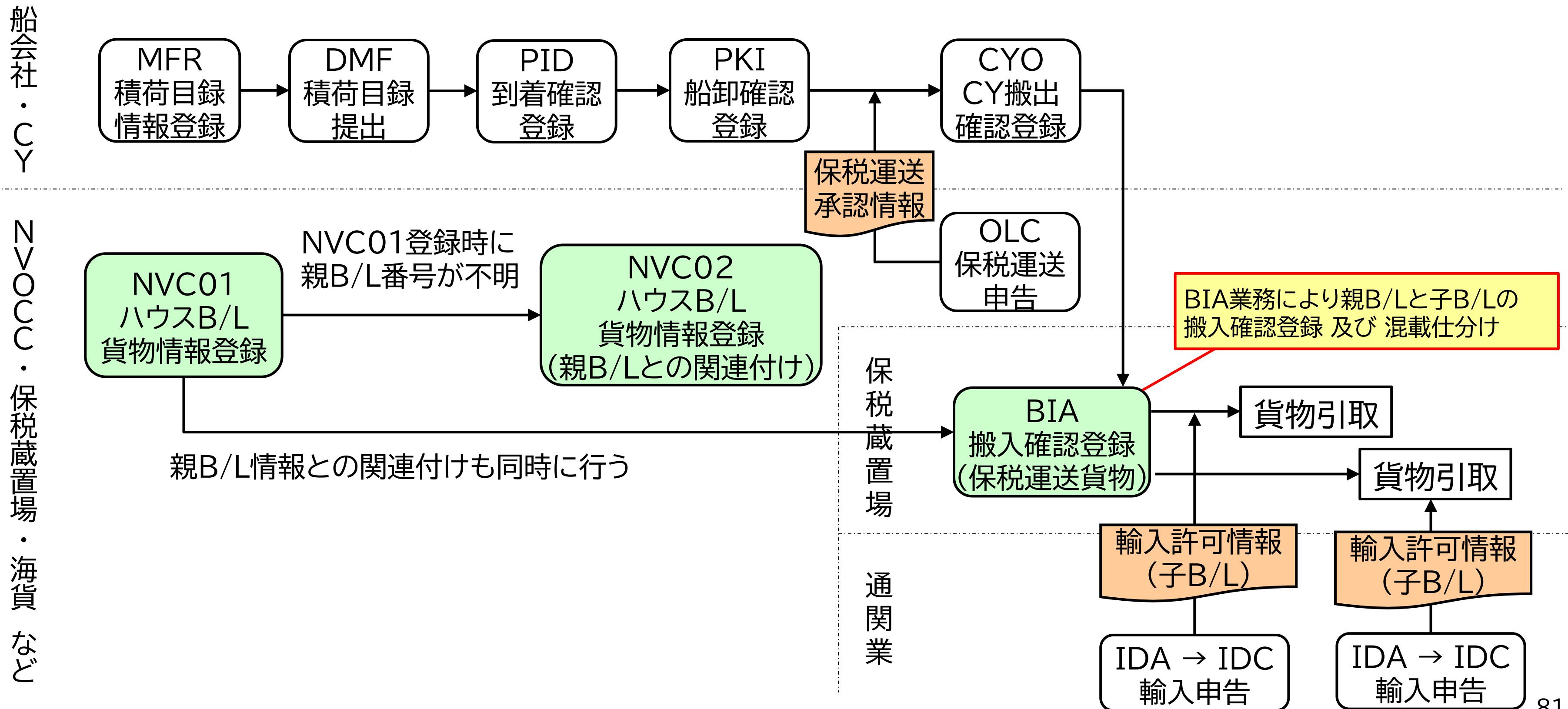


輸入混載貨物にかかる業務処理

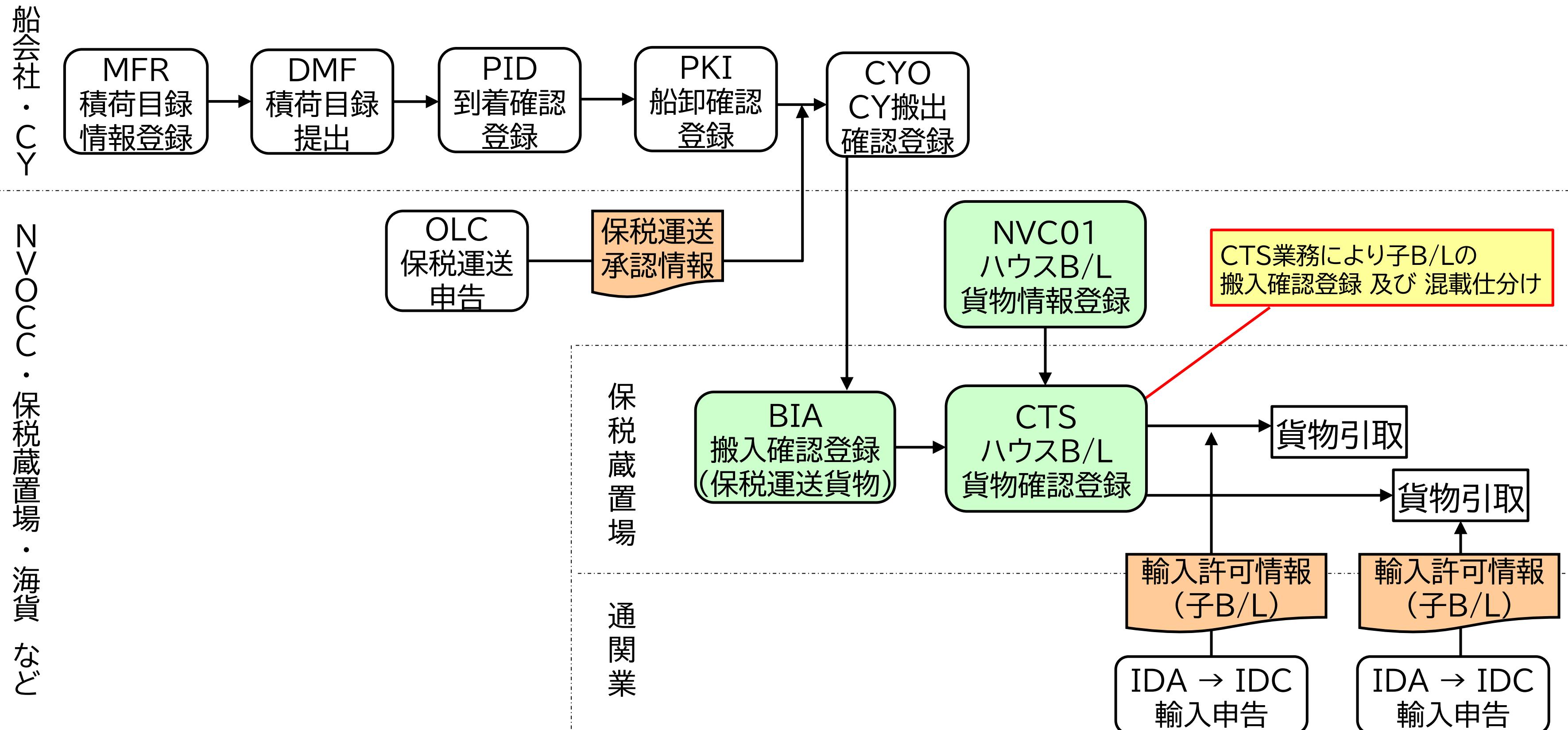
輸入混載貨物フロー

(1) 親B/LのBIA業務前にNVC01(ハウスB/L貨物情報登録(登録・訂正・削除))業務・NVC02(ハウスB/L貨物情報登録(関連付け))業務をする場合



輸入混載貨物フロー

(2) 親B/LのBIA業務後にNVC01業務・NVC02業務をする場合



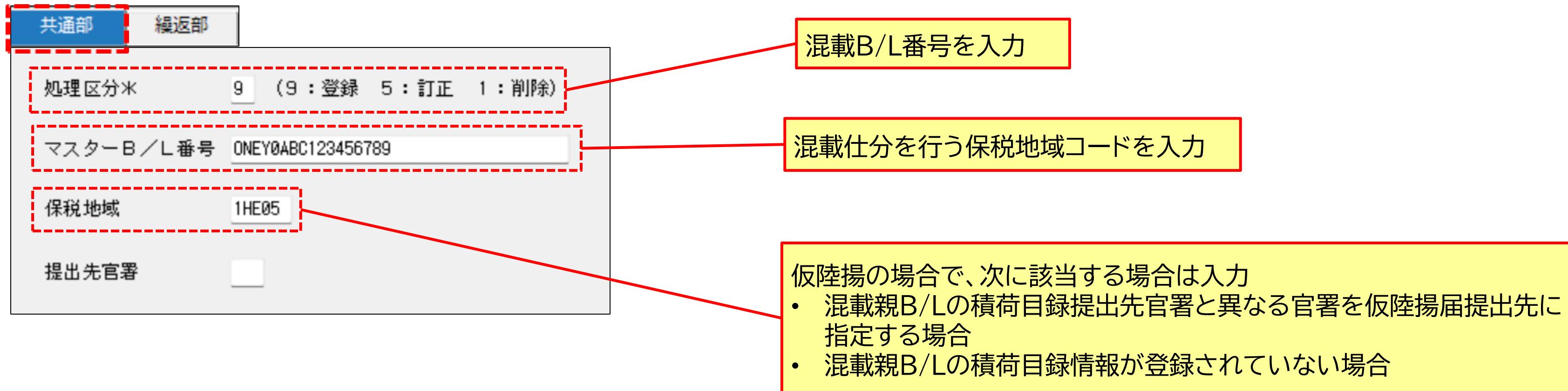
輸入混載貨物にかかる業務一覧

NVC01 ハウスB/L貨物情報登録 (登録・訂正・削除)	NVC01業務は、通関業・海貨業・NVOCC 及び 保税蔵置場が行うことができます。NVC01業務は、輸入混載貨物の情報をハウスB/L(混載子B/L)単位の登録を行います。登録時に親B/Lと子B/Lとの関連付けも同時に行うことができます。登録されたハウスB/L貨物情報を訂正・削除する場合は、NVC11業務により呼び出し、NVC01業務によりハウスB/L貨物情報を訂正・削除を行います。
NVC11 ハウスB/L貨物情報登録呼出し	
NVC02 ハウスB/L貨物情報登録 (関連付け)	NVC01業務時に、親B/L番号が入手できていない等の理由で親B/Lと子B/Lの関連付けを行わなかった場合は、本業務により親B/Lと子B/Lの関連付けを行います。
BIA 搬入確認登録 (保税運送貨物)	本業務を行うことができるのは、貨物の搬入場所である保税蔵置場です。NACCS参加保税地域から保税運送した貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、BIA業務により搬入確認情報を登録します。親B/L番号による一括の搬入確認登録の他に子B/L毎の個別の搬入確認登録も可能です。
CTS ハウスB/L貨物確認登録	本業務を行うことができるのは、貨物の搬入場所である保税蔵置場です。親B/LによるBIA業務が行われた後に、NVC01業務・NVC02業務により混載子B/Lの情報が登録される場合は、本業務により混載子B/L単位の搬入確認(混載仕分確認)を行います。
INV ハウスB/L貨物情報照会	ハウスB/L貨物情報を混載親B/L単位に照会します。

NVC01:ハウスB/L貨物情報登録(登録・訂正・削除)

(1) 親B/Lと子B/Lとの関連付けも併せて、子B/L情報の登録を行う場合

NVC01業務 入力画面 (共通部)



混載B/L番号を入力

混載仕分を行う保税地域コードを入力

仮陸揚の場合で、次に該当する場合は入力

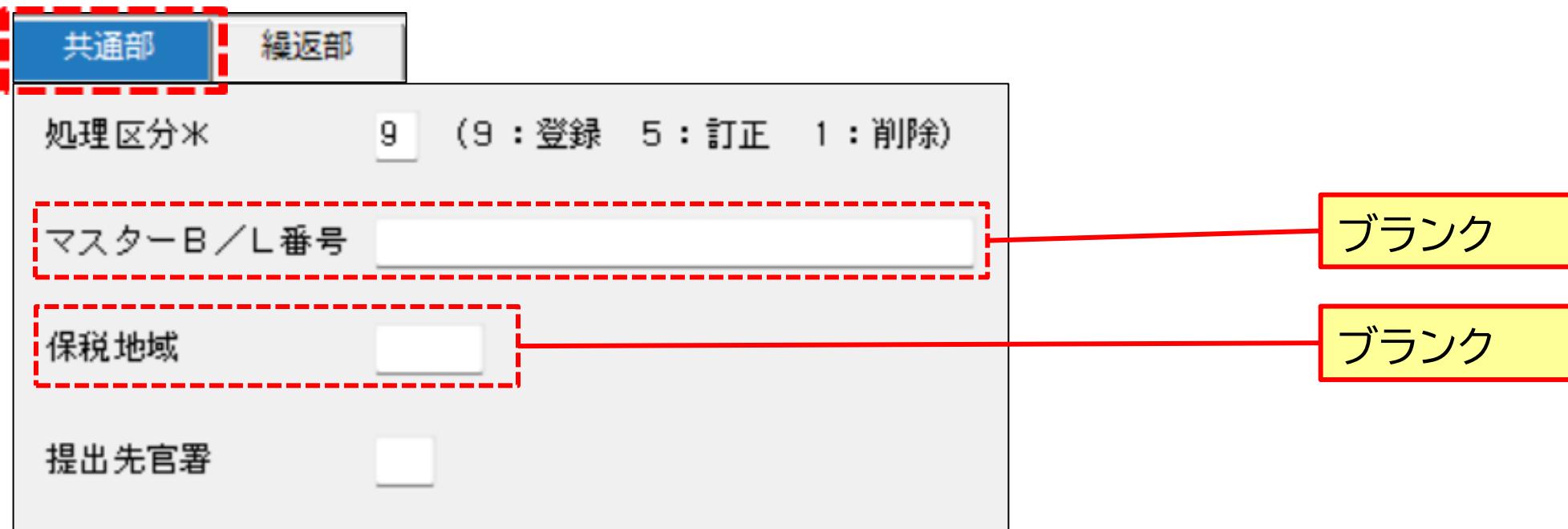
- 混載親B/Lの積荷目録提出先官署と異なる官署を仮陸揚届提出先に指定する場合
- 混載親B/Lの積荷目録情報が登録されていない場合

子B/L情報に仮陸揚貨物の保税運送を行う旨の登録がされるときには、子B/L情報の登録時に親B/Lとの関連付けをする必要があります。

NVC01:ハウスB/L貨物情報登録(登録・訂正・削除)

(2) 親B/Lと子B/Lとの関連付けは行わず、子B/L情報の登録だけ行う場合

NVC01業務 入力画面（共通部）



共通部 繰返部

処理区分＊ 9 (9 : 登録 5 : 訂正 1 : 削除)

マスターB／L番号

保税地域

提出先官署

Blank

Blank

NVC01業務実施時に、親B/Lと子B/Lの関連付けを行わなかった場合は、別途NVC02業務により親B/Lと子B/Lの関連付けをする必要があります。

NVC01:ハウスB/L貨物情報登録(登録・訂正・削除)

NVC01業務 入力画面 (繰返部上段)

共通部 繰返部

1 ハウスB/L番号	11AA1234567890	品名	VEGETABLE PRODUCTS
最終仕向地	-	荷渡地	JPTYO -
荷送人	NACCS CHINA CO., LTD 999 SILVER STREET, SHANGHAI, CHINA		
住所	St. 1	City	
	St. 2	Postcode	Country
電話番号			
荷受人	P005A5550000 -		
名称			
住所	St. 1	City	
	St. 2	Postcode	Country
電話番号			
着荷通知先	P005A5550000 -		
(1)			
住所	St. 1	City	
	St. 2	Postcode	Country
電話番号			
着荷通知先			

子B/Lの情報登録

- 2件目の子B/Lの入力画面へ移動
- 最大20件まで登録可

先頭4桁はハウスB/Lを発行したNVOCCの混載コード(*)
を入力

*NACCS掲示板 > NACCS業務仕様・関連資料 >
業務コード集 > 「NACCS用船会社コード」で検索

NVC01:ハウスB/L貨物情報登録(登録・訂正・削除)

NVC01業務 入力画面 (繰返部下段)

(2)

住所			
住所 St. 1			
St. 2			
Country-sub	City	Postcode	Country
電話番号			
品目番号			
記号番号			
個数	-	総重量	-
ネット重量	-	容積	-
原産地	特殊貨物		
海上運賃	-	価格	-
仮陸揚識別	仮陸揚事由	仮陸揚期間	
運送予定期間	から	まで	
運送具	到着地	-	
他法令	1	2	3
記事	4	5	

仮陸揚貨物の保税運送を申告する場合に入力

- 仮陸揚貨物の場合、親B/Lの搬入確認登録前に本業務にて親B/Lと子B/Lの関連付けを行い、併せて本業務にて保税運送申告します。
- 親B/Lの搬入確認登録後は実施不可です。

NVC02:ハウスB/L貨物情報登録(関連付け)

NVC02業務 入力画面

処理区分*	<input type="radio"/> 2 (2 : 関連付け) <input type="radio"/> 3 : 取消																																								
マスターB/L番号*	ONEY0ABC123456789																																								
保税地域	1HE05																																								
提出先官署	<input type="text"/>																																								
ハウスB/L番号	<table border="1"> <tr><td>01</td><td>11AA1234567890</td><td>02</td><td>11AA2345678901</td></tr> <tr><td>03</td><td>11AA3456789012</td><td>04</td><td>11AA4567890123</td></tr> <tr><td>05</td><td>11AA5678901234</td><td>06</td><td></td></tr> <tr><td>07</td><td></td><td>08</td><td></td></tr> <tr><td>09</td><td></td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td></td><td>12</td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td></td><td>14</td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td></td><td>16</td><td></td></tr> <tr><td>17</td><td></td><td>18</td><td></td></tr> <tr><td>19</td><td></td><td>20</td><td></td></tr> </table>	01	11AA1234567890	02	11AA2345678901	03	11AA3456789012	04	11AA4567890123	05	11AA5678901234	06		07		08		09		10		11		12		13		14		15		16		17		18		19		20	
01	11AA1234567890	02	11AA2345678901																																						
03	11AA3456789012	04	11AA4567890123																																						
05	11AA5678901234	06																																							
07		08																																							
09		10																																							
11		12																																							
13		14																																							
15		16																																							
17		18																																							
19		20																																							

2 : マスターB/LとハウスB/Lの関連付け
3 : 関連付けの取消

仮陸揚の場合で、次に該当する場合は入力

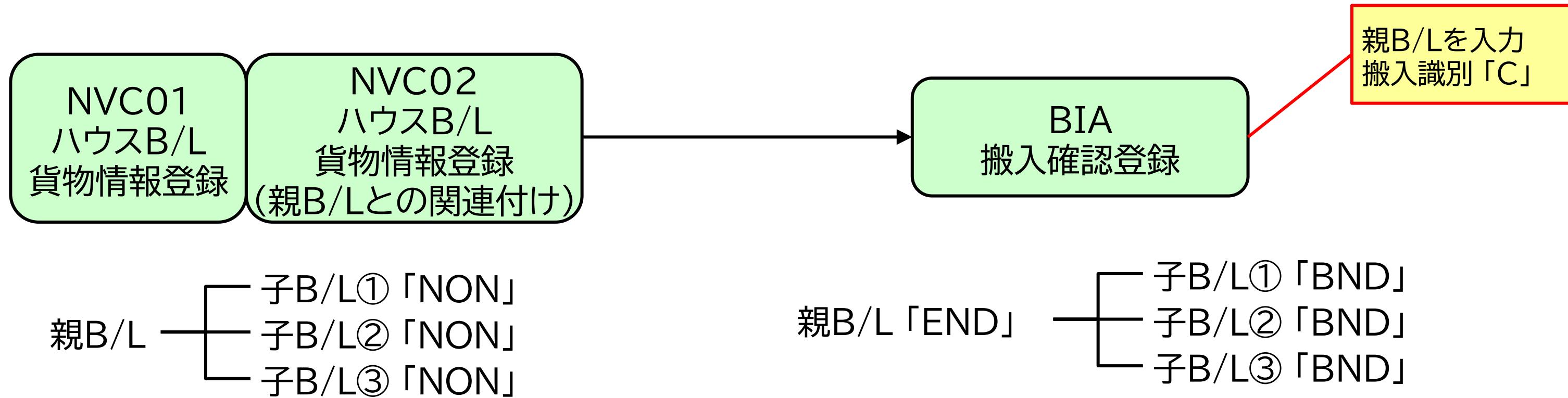
- ・混載親B/Lの積荷目録提出先官署と異なる官署を仮陸揚届提出先に指定する場合
- ・混載親B/Lの積荷目録情報が登録されていない場合

- ・NVC01業務にて既に親B/Lとの関連付けが行われている場合は、実施不要です。
- ・子B/L情報の登録がされてから登録日を含めて20日経過しても親B/Lとの関連付けの登録が行われない場合は、子B/L情報はシステムから削除されます。

混載仕分のタイミングと搬入確認登録

(1) 親B/LのBIA業務前にNVC01業務・NVC02業務をする場合

① 親B/L一括で搬入確認登録する場合



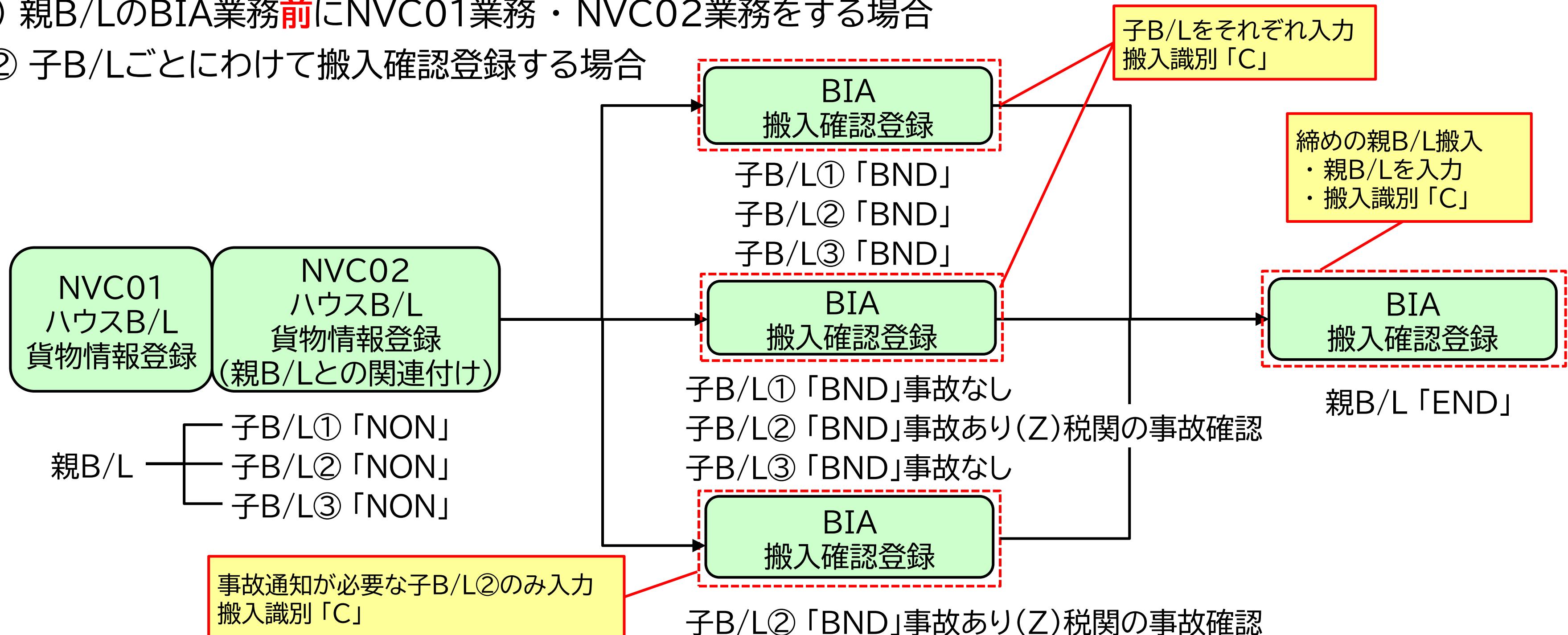
*かぎかっこ内は、ICG業務で照会した際に表示される貨物状況

- ・「NON」未搬入
- ・「BND」未許可蔵置中
- ・「END」削除表示設定(混載仕分済)

混載仕分のタイミングと搬入確認登録

(1) 親B/LのBIA業務前にNVC01業務・NVC02業務をする場合

② 子B/Lごとにわけて搬入確認登録する場合



*かぎかっこ内は、ICG業務で照会した際に表示される貨物状況

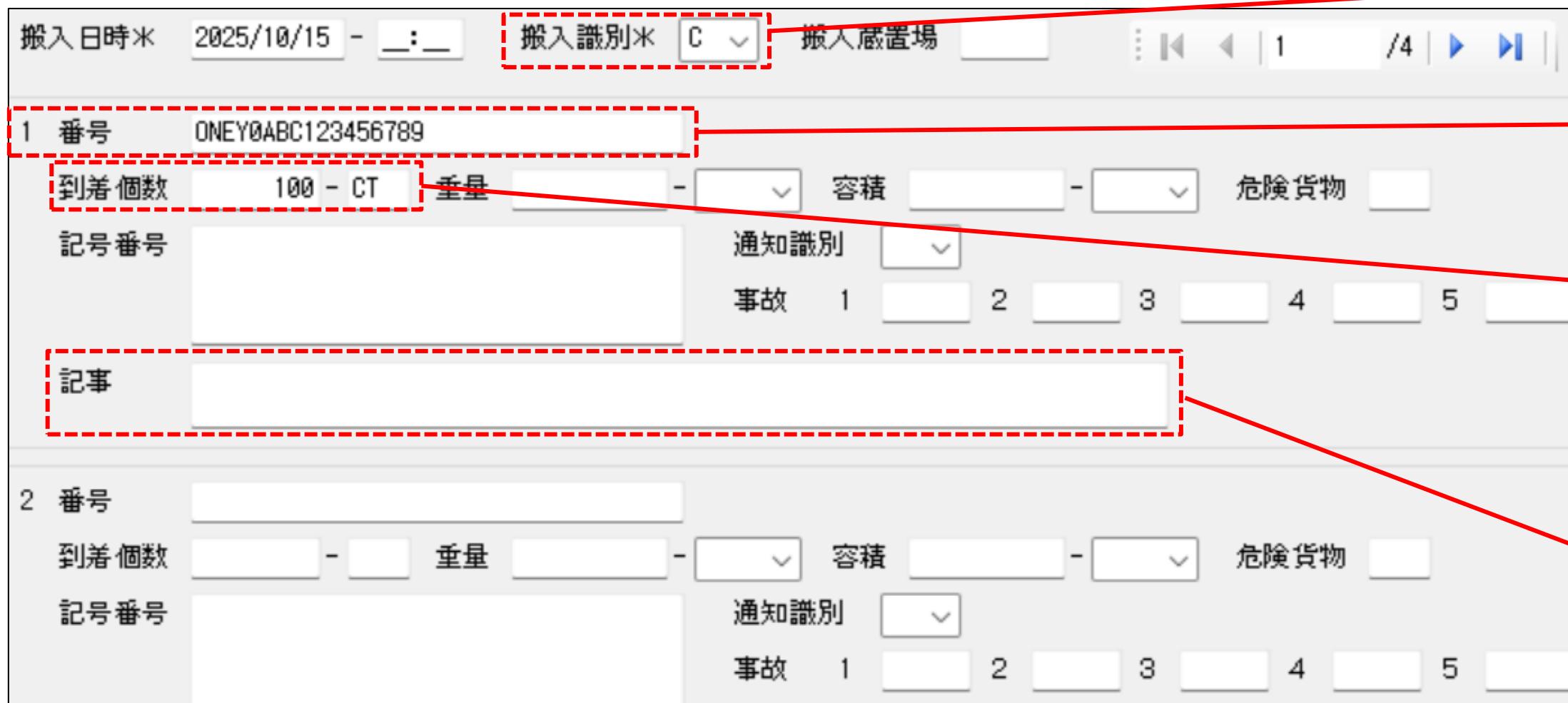
- ・「NON」未搬入
- ・「BND」未許可蔵置中
- ・「END」削除表示設定(混載仕分済)

混載仕分のタイミングと搬入確認登録

(1) 親B/LのBIA業務前にNVC01業務・NVC02業務をする場合

① 親B/L一括で搬入確認登録する場合

BIA業務 入力画面



The screenshot shows a software interface for 'BIA業務 入力画面' (Input Form for BIA Business). The form is divided into two sections: '1 番号' (Line 1) and '2 番号' (Line 2). Each section contains fields for '搬入日時' (Entry Date), '搬入識別' (Entry Identification), '搬入蔵置場' (Storage Location), and a navigation bar with buttons for '1', '4', and arrows. The '搬入識別' field is highlighted with a red dashed box and contains the value 'C'. The '1 番号' section has a red dashed box around its input fields: '番号' (Number) containing 'ONEY0ABC123456789', '到着個数' (Arrival Quantity) containing '100 - CT', '重量' (Weight), '容積' (Volume), and '危険貨物' (Dangerous Goods). The '2 番号' section has a red dashed box around its input fields: '番号' (Number), '到着個数' (Arrival Quantity), '重量' (Weight), '容積' (Volume), and '危険貨物' (Dangerous Goods). Below the sections are '通知識別' (Notification Identification) and '事故' (Accident) selection dropdowns.

「C(B/L単位による搬入確認)」を選択

親B/L番号を入力

搬入識別が「C」の時は必須入力

親B/L番号で一括して搬入確認登録を行う場合、記事欄を入力すると子B/Lの記事欄も上書きされる

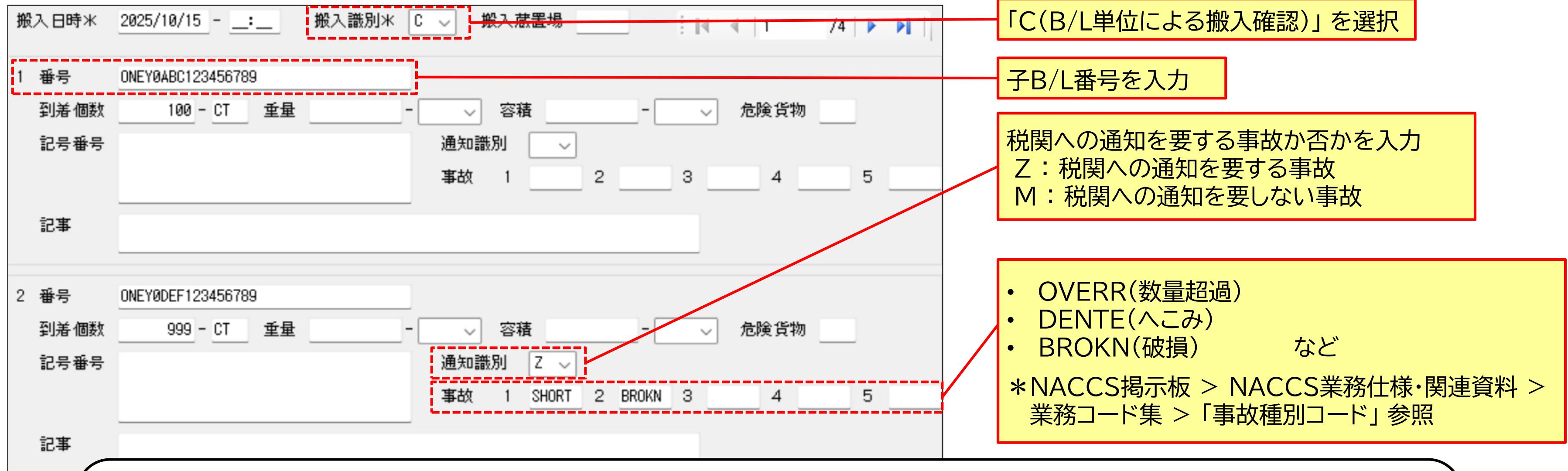
- BIA業務は貨物の搬入先の保税蔵置場が行います。
- 親B/L番号を入力することにより、親B/L 及び 親B/Lに関連付けられた全ての子B/Lの搬入確認登録を一括して行うことができます。

混載仕分のタイミングと搬入確認登録

(1) 親B/LのBIA業務前にNVC01業務・NVC02業務をする場合

② 子B/Lごとにわけて搬入確認登録する場合

BIA業務 入力画面



搬入日時 * 2025/10/15 - _:_ 搬入識別 * C 搬入蔵置場 /4

1 番号 ONEY0ABC123456789

到着個数 100 - CT 重量 容積 危険貨物

記号番号 通知識別 事故 1 2 3 4 5

2 番号 ONEY0DEF123456789

到着個数 999 - CT 重量 容積 危険貨物

記号番号 通知識別 事故 1 SHORT 2 BROKN 3 4 5

「C(B/L単位による搬入確認)を選択」

子B/L番号を入力

税関への通知を要する事故か否かを入力
Z : 税関への通知を要する事故
M : 税関への通知を要しない事故

OVERR(数量超過)
DENTE(へこみ)
BROKN(破損) など

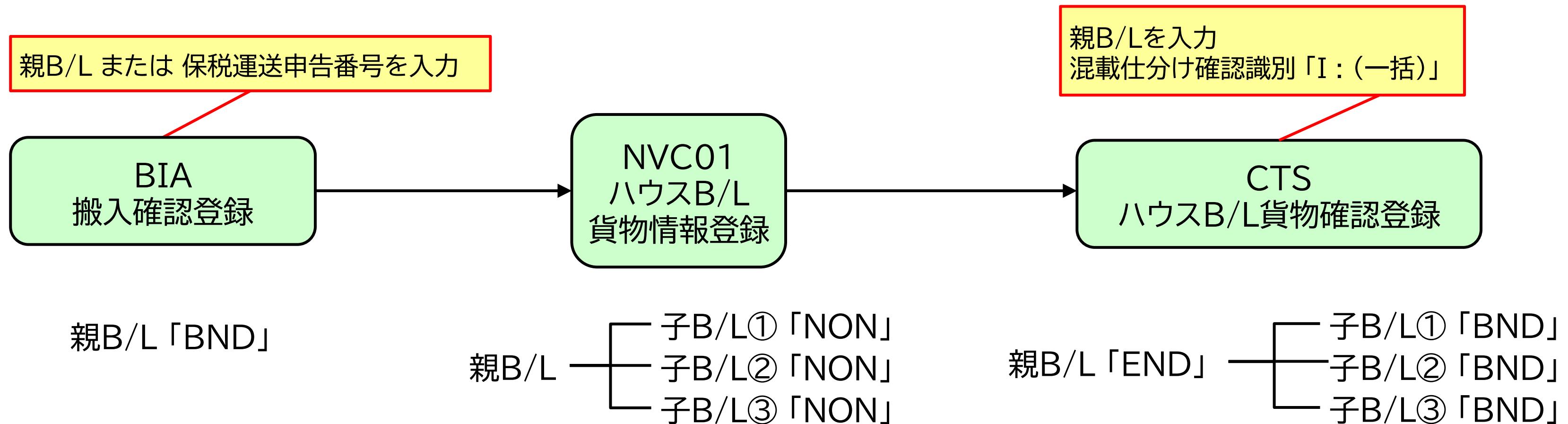
*NACCS掲示板 > NACCS業務仕様・関連資料 > 業務コード集 > 「事故種別コード」参照

- 子B/L番号を入力することにより、子B/Lごとに搬入確認登録を行うことができます。その場合は、別途BIA業務にて親B/Lの搬入確認登録を行う必要があります。
- 子B/L単位と親B/L単位のBIA業務を連続して行うとシステム処理が正しく行われない可能性があります。子B/Lの登録後、数分経ってから親B/Lの登録をするようにしてください。
- 搬入確認時に事故(不足・破損等)があった場合は、子B/L番号単位でBIA業務を行います。
- 税関に事故通知(Z)をした場合、該当子B/Lの貨物情報は保留状態となり、税関でのDMC(事故確認登録)が必要となりますので税関にご連絡下さい。

混載仕分のタイミングと搬入確認登録

(2) 親B/LのBIA業務後にNVC01業務・NVC02業務をする場合

① 親B/L一括で搬入確認登録する場合



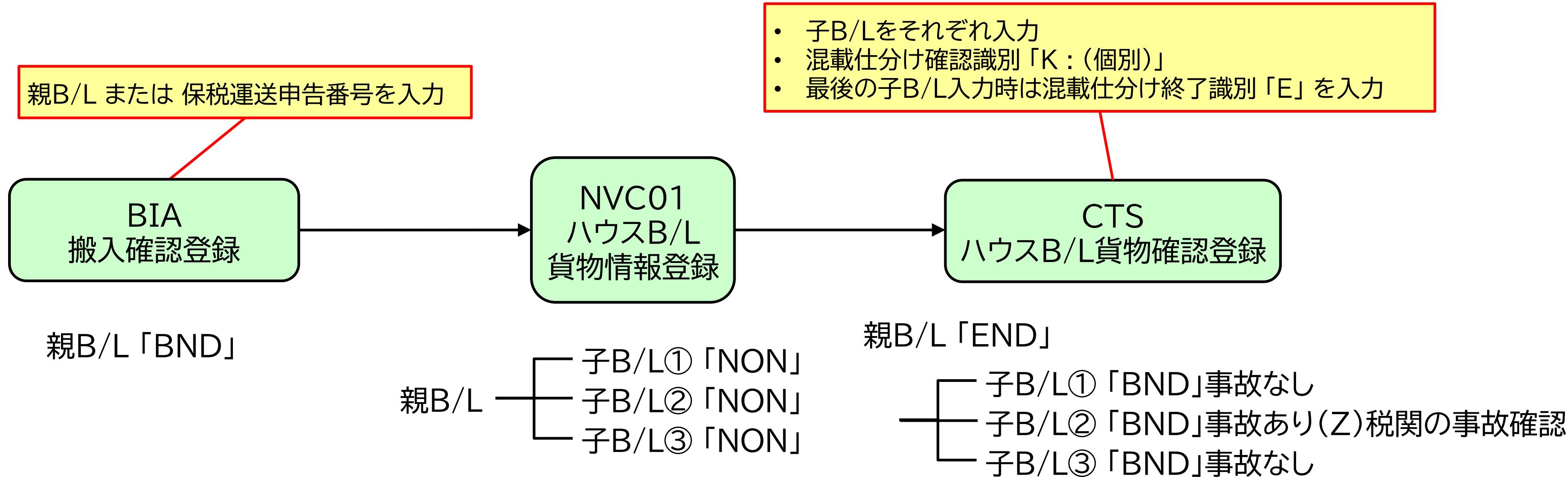
*かぎかっこ内は、ICG業務で照会した際に表示される貨物状況

- ・「NON」未搬入
- ・「BND」未許可蔵置中
- ・「END」削除表示設定(混載仕分済)

混載仕分のタイミングと搬入確認登録

(2) 親B/LのBIA業務後にNVC01業務・NVC02業務をする場合

② 子B/Lごとにわけて搬入確認登録する場合



*かぎかっこ内は、ICG業務で照会した際に表示される貨物状況

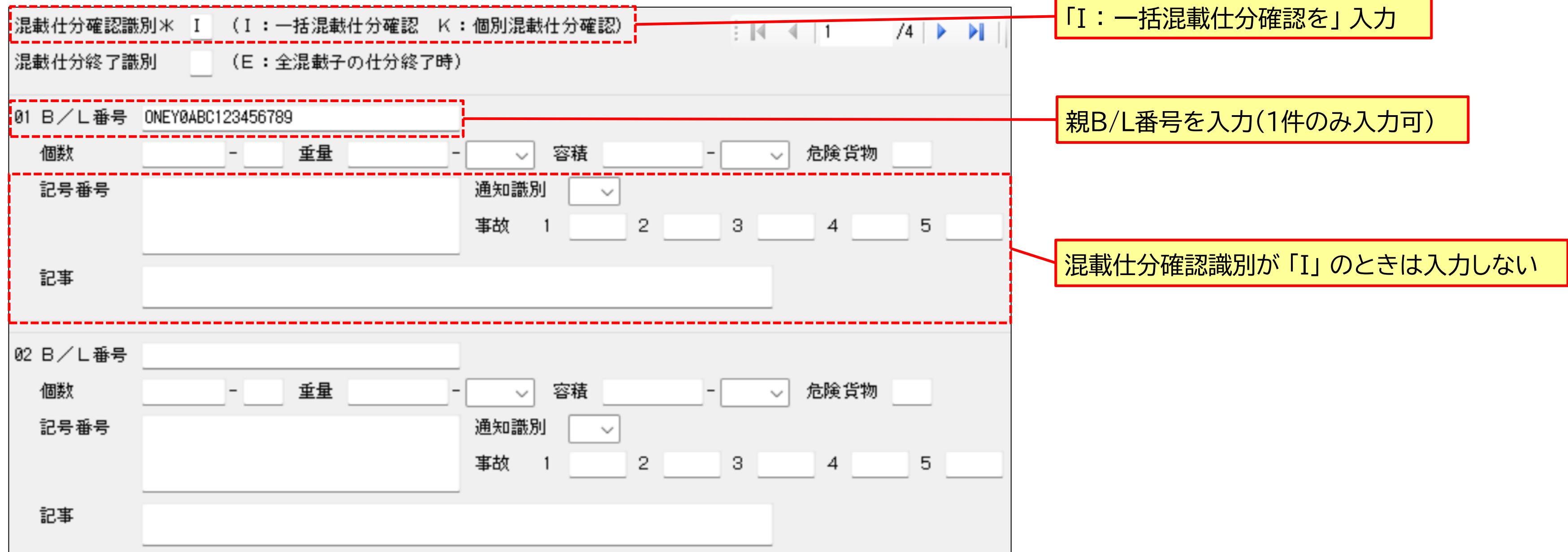
- ・「NON」未搬入
- ・「BND」未許可蔵置中
- ・「END」削除表示設定(混載仕分済)

CTS:ハウスB/L貨物確認登録 *親B/L番号単位

(2) 親B/LのBIA業務後にNVC01業務・NVC02業務をする場合

① 親B/L一括で搬入確認登録する場合

CTS業務 入力画面



The screenshot shows the CTS Business Input Screen. The interface is divided into two main sections: '01 B/L番号' (Line 1 B/L Number) and '02 B/L番号' (Line 2 B/L Number). Each section contains fields for '個数' (Quantity), '重量' (Weight), '容積' (Volume), '危険貨物' (Dangerous Goods), '記号番号' (Symbol Number), '通知識別' (Notification Identifier), and '事故' (Accident) with checkboxes for 1 through 5. A red dashed box highlights the '混載仕分確認識別' (Mixed Load Separation Confirmation Identifier) field, which contains a radio button 'I' (I: Mixed Load Separation Confirmation) and 'K' (K: Individual Mixed Load Separation Confirmation). A red arrow points from this field to a yellow callout box containing the text '「I : 一括混載仕分確認を」入力' (Input 'I : Mixed Load Separation Confirmation'). Another red arrow points from the '01 B/L番号' field to a yellow callout box containing the text '親B/L番号を入力(1件のみ入力可)' (Input Parent B/L Number (Only 1 piece can be input)). A third red arrow points from the '混載仕分確認識別' field to a yellow callout box containing the text '混載仕分確認識別が「I」のときは入力しない' (Do not input when Mixed Load Separation Confirmation Identifier is 'I').

本業務は、貨物の搬入先の保税蔵置場が行います。

CTS:ハウスB/L貨物確認登録 *親B/L番号単位

(2) 親B/LのBIA業務後にNVC01業務・NVC02業務をする場合

② 子B/Lごとにわけて搬入確認登録する場合

CTS業務 入力画面

混載仕分確認識別	混載仕分終了識別	子B/L番号	個数
K (I:一括混載仕分確認 K:個別混載仕分確認)	E (E:全混載子の仕分終了時)	01 B/L番号: ONEY0ABC123456789	個数: 99 - CT
I (I:一括混載仕分確認)	I (I:一括混載仕分終了時)	02 B/L番号: ONEY0DEF123456789	個数: 99 - CT

「K : 個別混載仕分確認」を入力

仕分終了時
(最後の子B/Lに対してCTS業務を行うとき)には
「E : 全混載子の仕分終了時」を入力

子B/L番号を入力(20件まで入力可)

貨物情報DBに登録されている情報を訂正する場合
は入力

税関に事故通知(Z)をした場合、該当の子B/Lの貨物情報は保留状態となり、税関でのDMC(事故確認登録)が必要となりますので
税関にご連絡下さい。

NVC01/NVC02の訂正・取消・削除

親B/LのBIA業務前		親B/LのBIA業務後	
		親B/Lの貨物状況 「END」でない	親B/Lの貨物状況 「END」
コードの 仕分保税 地域の 訂正	NVC01業務「5：訂正」で保税地域コードを上書き *「処理区分」「親B/L番号」「仕分保税地域」のみ入力 *登録済の子B/Lに対して仮陸揚貨物の保税運送を行う旨が登録されている場合は、混載仕分場所は訂正不可	① 左に同じ ② 保税蔵置場がCTS業務を実施 *確認識別「I：一括混載仕分確認」	訂正不可(税関に相談)
親B/L番号の 訂正	① NVC02業務「3：取消し」で誤った親B/L番号との関連付けを取消し *「処理区分」「親B/L番号」「仕分保税地域」「子B/L番号」は必須入力 ② NVC02業務「2：関連付け」で正しい親B/L番号と関連付け *①での送信済電文を再利用すれば入力箇所が最小限	① 左に同じ ② 左に同じ ③ 保税蔵置場がCTS業務を実施 *確認識別「I：一括混載仕分確認」を選択し正しい親B/L番号を入力	訂正不可(税関に相談)
子B/L番号の 訂正	① NVC01業務「1：削除」 *入力箇所は削除する「子B/L番号」 *親B/Lとの関連付け後であれば「親B/L番号」も入力 ② NVC01業務「9：登録」で正しい子B/L番号を登録		訂正不可(税関に相談)

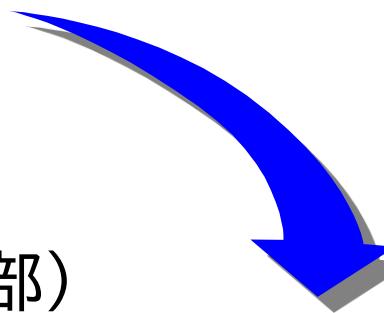
NVC01/NVC02の訂正・取消・削除

		親B/LのBIA(搬入確認登録)前		親B/LのBIA(搬入確認登録)後			
		親B/Lの貨物状況 「END」でない		親B/Lの貨物状況 「END」			
訂正	子B/Lの登録内容の訂正	① NVC11業務で訂正が必要な子B/L情報を呼出し ② NVC01業務「5：訂正」で訂正箇所を上書き *親B/Lとの関連付け後であれば「親B/L番号」も入力					
		① 保税蔵置場がSAI11業務で該当する子B/L情報を呼出し ② SAI業務で訂正箇所を上書き訂正					
追加	子B/Lの追加	NVC01業務「9：登録」で子B/L情報を入力		① 左に同じ ② 保税蔵置場がCTS業務を実施	保税蔵置場が子B/L単位で BIB業務を実施		
		NVC01業務「1：削除」で削除する「子B/L番号」を入力 *親B/Lとの関連付け後であれば「親B/L番号」も入力					
登録	子B/Lに対する孫B/Lを登録	削除不可(税関に相談)					
		① 子B/Lを親としNVC01業務で孫B/Lを登録 ② 保税蔵置場がCTS業務を実施					

INV:ハウスB/L貨物情報照会

INV業務 入力画面

マスターB/L番号*



INV業務 結果 (共通部)

マスターB/L情報を表示

マスターB/L番号

船舶

航海番号

船会社

船卸港

入港年月日

C Y

船積港

保税地域

登録者

混載親B/L搬入済表示

共通部 繰返部

- 親B/Lが混載仕分けを行う保税地域等に搬入されているときは「Y」を表示
- 親B/L未搬入の場合は「ブランク」

- NVC01業務を行った利用者 または 混載仕分けを行う保税蔵置場は、本業務で混載親B/L番号に関連付けられた子B/L情報を照会できます。
- 混載子B/L情報に関連づけられた親B/L情報を調べるときは、ICG業務のTTL(全体情報)を利用します。

INV:ハウスB/L貨物情報照会

INV業務 結果（繰返部）

共通部	繰返部	ハウスB/L情報を表示			
1 ハウスB/L番号					
品名					
最終仕向地					
荷渡地					
荷送人	-				
名称					
住所					
住所 1					
2					
4					
電話番号					
荷受人	-				
名称					
個数	-	総重量	-		
ネット重量	-	容積	-		
原産地					
海上運賃		特殊貨物			
仮陸揚識別	-				
運送予定期間	-	価格	-		
運送具		仮陸揚事由		仮陸揚期間	
他法令	1	から	/ /	まで	
搬入済表示	2	到着地	-		
	3	2	3	4	5
記事					

- ハウスB/Lが混載仕分けを行う保税地域等に搬入されているときは「Y」を表示
- 未搬入の場合は「ブランク」